

年間教授計画 2025年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
コンテンツ応用	クラス: 2 年 J 組 学科: クリエイター コース: イラストレータ	石橋	なし	時間/週 ²	60 時間

授業概要	主に公募に参加する作品作りを行います。ただし、常に公募の募集があるわけではないので、その場合は作品研究Ⅱやデジタルイラストレーションと連携していきます。
最終到達目標	公募作品を作るうえで特に大切なのは、見る側とのコミュニケーションを模索することが必要です。独りよがりではない作品作りを目指しましょう。

月	週	単元	内容および授業方法					
前期 （4月～9月）	1	課題1 これまでの作品のブラシアップ	作品制作の基本1					
	2	「〇〇」については未定（毎年変更） 制作物（メイン作品のみ）	・発想力の大切さ（この課題の最も大切なポイント） ・線画の作成方法を身につける（主にデジタル描画）					
	3	制作時間（12時間）	・データのサイズと解像度を理解する ・スキャニング作業（外部画像の取り込み方）を覚える					
	4	準課題・・・タブレット描画に慣れる （タブレット＝液タブ、ペンタブなど）	カラーモードの把握					
	5		・モノクロ2階調→グレースケール→RGB→CMYK					
	6		色について理解を深める					
	7		・色の三属性の理解（配色を操るために） ・配色のバランス（ベースカラー、アソートカラー、アクセントカラー）					
	8		・色の特性・・・進出色、後退色、暖色、寒色など					
	9	課題2 人型キャラを正確に描く（3カット予定）	作品制作の基本2					
	10	（ポーズをつけて正面、側面、背面の図） 制作物（キャラクター3面図）	・正確なプロポーション（教科書参考） ・「表情」の表現（教科書参考）					
	11	制作時間（12h）	・自分の陰影描写の傾向を知る ・自分の配色の傾向を知る					
	12	準課題2・・・正確に出力作業ができる	・正確な出力→ポートフォリオ制作の意識					
	13							
	14							
	15		提出（期限厳守）					
後期 （10月～2月）	1	課題3 「キャラクター＋空間」を描く	作品制作の応用1					
	2	制作物（メイン作品、キャラの3面図）	・キャラクターと背景の組み合わせ1 （背景＝場所、時代、装飾的空間・・・など）					
	3	制作時間（15h）	・感情＝顔の表情、身体ポーズによる表現 補足：この課題のアイデアスケッチは夏休みの宿題					
	4	準課題3・・・ポートフォリオ用のデータ作り	・配色の意識（メインカラー70%、アソートカラー20%、アクセントカラー10%） ・作品内容の説明を文章で準備する（プレゼンテーションの意識）					
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10		提出（期限厳守）					
	11	課題4 「キャラクター＋空間」を描く2	作品制作の応用2					
	12	制作物（メイン作品、キャラの3面図）	・キャラクターと背景の組み合わせ2 ・画面構成・・・構図づくりの基本1					
	13	制作時間（15h）	・画面構成・・・視線誘導の意識を持つ 補足：この課題のアイデアスケッチは夏休みの宿題					
	14	準課題4・・・全作品をポートフォリオ用にまとめる	・配色の意識（メインカラー70%、アソートカラー20%、アクセントカラー10%） ・作品内容の説明を文章で準備する（プレゼンテーションの意識）					
	15		提出（期限厳守）					
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他（ポートフォリオとプレゼンの内容）	
	割合	前期	0%	0%	60%	10%	10%	20%
		後期	0%	0%	60%	10%	10%	20%
備考 ※2								

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験／小テスト:単元ごとのテスト等／課題内容:課題提出および課題の出来具合
その他:()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。